

# コウノトリ文化館だより

コウノトリ文化館のホームページでリアルタイムの情報を発信しています

<https://kounotoribunkakan.com>

<https://www.facebook.com/kounotoribunkakan/>

[https://www.instagram.com/toyooka\\_stork\\_museum/](https://www.instagram.com/toyooka_stork_museum/)



## 3月のコウノトリ



3月になると多くのペアが産卵を始めます。昨年、豊岡では8割のペアが3月に産卵していました。今年は1月と2月初めに大きな降雪がありました。産卵への影響はどうでしょうか。コウノトリの邪魔をしないように見守りましょう。

## 3月の郷公園



3月に入り、気温があがり水もぬるみ始めると春の花が咲き始めます。但馬の山では、白い花を咲かせるタムシバが目立つようになり、足元にはスミレやショウジョウバカマ、オオイワカガミなどが見られるようになります。

## 今月の生きもの



### ユキワリイチゲ

自生地は市内に数か所。この仲間では最も早く咲き始めます。

### 可憐な花が一気に咲きそろう3月～4月

今年は大雪でしたのでどうなるか分かりませんが、気候変動の影響が年々、春の花の開花が早まってきています。今回は、ニホンジカの影響で激減しましたが、まだわずかに残る可憐な花を集めてみました。



### エンレイソウ

市内の各地に普通にありましたが、今では滅多に出会えません。



### キンキエンゴサク

有毒で背が低いためか市内の山地には比較的残っています。



### オウレン

薬草。市内の各地に比較的残っています。



### バイカオウレン

自生地は市内に数か所。牧野富太郎の朝ドラで有名になりました。



### アズマイチゲ

自生地は市内に数か所。今回紹介した中で最も絶滅に近い植物です。

# 3月の行事

## 3月1日(日) アカガエル調査

時間：13時00分～  
参加費：無料  
※要事前申込

## 3月8日(日) コウノトリ野鳥 観察会

時間：13時00分～  
参加費：無料  
※要事前申込

## 3月15日(日) 田んぼの学校 ～早春のビオトープ～

時間：9時30分～  
参加費：子ども100円  
当日参加可能

## 3月22日(日) 植物観察会

時間：13時00分～  
文化館に集合後、各自  
の車で移動  
参加費：無料  
※要事前申込

# 2月のトピックス

## スノーシュー体験 2/1

参加者7名 スタッフ1名

少し雨交じりの雪が時折降る中での開催でした。スノーシューを履くと、深い雪でも沈み込みが少ないので、いろいろな場所に行くことができます。



キリの花芽と果実を見たり、キツネの足跡を辿ったりしました。少し寒い日でしたが、子供達は十分楽しんでいました。



## 田んぼの学校 2/15

参加者22名 スタッフ5名

2月は冬のビオトープで生きもの探しの予定でしたが、ビオトープが雪に埋もれていたため、雪の上の探検と雪遊びをしました。

探検が終わると、文化館前で雪遊びをしました。色々なタイプの雪だるまを沢山作りました。



## 共生のひろば出展 2/11

(兵庫県立人と自然の博物館)

兵庫県立人と自然の博物館(ひとはく)で開催された「共生のひろば」に出展し、紙芝居「松島さんとコウノトリ」の上演を行いました。多くの方々が熱心に見ていただきました。



## 植物観察会 2/22

参加者3名 スタッフ1名

当初の予定では、今日はロゼットの観察でした。ところが思わぬ大雪で急遽冬芽の観察会になりました。室内で冬芽のお話をして、東ビオトープまで行きました。

ヤマボウシやソメイヨシノ、イヌシデなど、16種の樹木の冬芽を観察しました。冬芽以外にも、クロノキシノブやイノモトソウなど、シダ植物も観察しました。



## 豊岡市立コウノトリ文化館 (指定管理:NPO法人コウノトリ市民研究所)

開館時間／9:00～17:00 休館日／月曜日(祝日にあたるときはその翌日) 入館無料(環境協力金100円・任意)  
〒668-0814 豊岡市祥雲寺127番地 TEL:0796-23-7750 FAX:0796-23-8005 <https://kounotoribunkakan.com>  
コウノトリ文化館は兵庫県立コウノトリの郷公園内にある、豊岡市立の見学施設です。